



▲▲ 建設された発電プラント(①)。香川県内から集められた廃棄うどん(②)を機械へ投入(③)。発酵させてエタノールに蒸留(④)。残りかすからメタンガスを作って(⑤)発電する(⑥)

世界初の10月にも四国電力に供給

うどん発電 香川稼働

裁断した端を再利用 発酵・蒸留でメタンガス生成

【香川】香川県の香川県立大学が、香川県のうどんの廃棄物を利用して、エタノールを製造し、それを発電に活用する「うどん発電」の稼働を開始した。同県高松市の産業機械メーカー、ちよ製作所が、廃棄されたうどんの端材を再利用してエタノールを製造し、それを発電に活用する「うどん発電」の稼働を開始した。同県高松市の産業機械メーカー、ちよ製作所が、廃棄されたうどんの端材を再利用してエタノールを製造し、それを発電に活用する「うどん発電」の稼働を開始した。

今年10月に高松市内の製粉所敷地内に、地上高約6000万円で建設する「うどん発電」の稼働を開始する。この発電所は、香川県のうどんの廃棄物を利用して、エタノールを製造し、それを発電に活用する「うどん発電」の稼働を開始した。同県高松市の産業機械メーカー、ちよ製作所が、廃棄されたうどんの端材を再利用してエタノールを製造し、それを発電に活用する「うどん発電」の稼働を開始した。

「温泉発電」活発
全国の温泉地帯で、地熱発電に用いた後のお湯を再利用してエタノールを製造する「うどん発電」の稼働を開始した。同県高松市の産業機械メーカー、ちよ製作所が、廃棄されたうどんの端材を再利用してエタノールを製造し、それを発電に活用する「うどん発電」の稼働を開始した。

「うどん発電」の稼働を開始した。同県高松市の産業機械メーカー、ちよ製作所が、廃棄されたうどんの端材を再利用してエタノールを製造し、それを発電に活用する「うどん発電」の稼働を開始した。同県高松市の産業機械メーカー、ちよ製作所が、廃棄されたうどんの端材を再利用してエタノールを製造し、それを発電に活用する「うどん発電」の稼働を開始した。